

# Obihiro south commercial high school Volunteer club

## ☆令和4年度の主な活動内容☆

### 『 J R C 語り部 L I V E 』 ( 2 月 1 5 日 )



「東日本大震災」を語り継ぐ J R C オンライン語り部 L I V E に参加しました。実際の写真や、当時の詳しい状況をお聞きすることができました。この体験を通して、いつ起こるかわからない震災の怖さや、当たり前が一瞬にして当たり前ではなくなること、地域の人や家族のありがたさを改めて感じました。

### 『 手話技能検定受検報告 』

今年度も手話の習得を目指して、勉強会を開催してきました。目標を、2年生は手話技能検定3級、1年生は4級の取得に設定し、先輩が後輩に指導しつつ、部員みんなで勉強してきました。また、校内で希望者を募り、部員以外の仲間とも切磋琢磨しながら学んできました。

先日、結果が届き、3級に5名、4級に1名合格しました！

### 『 帯広市成人の集いお手伝い 』 ( 1 月 8 日 )



帯広市で行われた成人の集いの受付をお手伝いしました。大切な人生の節目のお祝いにお気持ちを込めて明るく出迎えることを意識しました。

二十歳を迎えた南商の先輩もいて挨拶をすることができて嬉しかったです。大きな出来事もなく受付も片付けも他校の方と協力して行うことができました。数年後の自分を想像したり将来を考えるととても貴重な機会となりました。

『 第一回理想の未来フェス2022  
お手伝い』(12月4日)



ナチュラル輪おひひろさんが十勝プラザで主催する第一回理想のみらいフェスに参加しました。「エシカル給食」をはじめとした『食と農』に関心を持ってもらうために、隔たりをなくした地域の全員がみんなでハッピーになれる共通の楽しさや幸せを感じられる“たのしい遊び場”を提供することを目的としたイベントのお手伝いをさせていただきました。

わたしは、子どもを預ける託児所のお手伝いを担当しました。ここでは、普段触れ合うことのない、たくさんのお子どもたちに、元気をもらうことができました。私自身も自然な自分で楽しむことができ、とてもいい時間を過ごせました。

最後に行われた子どもたちが商売をするコーナーでは、一人一人が積極的に大人たちに声をかけ、接客にも挑戦していました。私達にとっても、様々な職業に目を向ける機会となりました。

『 高文連ボランティア  
研究大会』(10月25日)



今年もオンラインで開催された高文連全道ボランティア研究大会に参加しました。多文化共生社会や認知症についての講演など、普段聞くことのできないお話を聞くことができ、たくさんのお気づきがありました。また、他地域の高校の活動発表では、コロナ禍でもできる活動や自分たちが思いつかないような活動を知ることができました。部員一同、今まで以上にボランティア活動に対する意欲が増したと思います。

『 思いやりライト啓発活動  
お手伝い』(11月3日)



交通事故は16時から18時に一番多いと言われております。そこで、事故を予防するためにヘッドライトの早期点灯を呼びかける運動を、思いやりライト運動と呼んでいます。

今回活動に参加してみて、呼びかけに気づいてライトをつけてくれる方が多くとても嬉しかったです。つけてくれてありがとうと伝えるとドライバーさんが笑顔になったり、グッドサインをくれたりして、やりがいを感じました。そして歩行者側も自分の身を守るために鞆に反射材を付けたり夜は暗い色の服を着て歩かないなどの対策が必要だと思いました。

『 ソロプチミスト帯広主催  
茶話会』(10月13日)



ソロプチミスト帯広の皆さんから、たくさんのお話を伺うことができました。自分の将来の夢について、アドバイスをいただきました。今回の茶話会を通じて思ったことは、夢を実現するためには周りの方の協力も必要であり、同時に自分も誰かの夢を支える一人になりたいということです。そして自分の夢を実現させるため、身近にいる方に感謝することとあきらめずに取り組むことの大切さを改めて感じました。

『 高文連ボランティア  
研究大会』(9月14日)



清水町で行われた高体連十勝支部ボランティア専門研究大会に参加しました。交流会では、各校のボランティア部がチームになり、自分たちの活動内容の発表したり、学んだことを話し合いました。

講演会では、「ボランティア活動に活かせるコミュニケーションについて」と題して、高谷みゆきさんが講演してくださりました。その中で、様々なコミュニケーションやその心理について学びました。これからのボランティア活動に役立つコミュニケーション能力を学べました。今回学べたことを日常の活動でも生かせるようにしたいです。

『 ひがしの風コンサート  
お手伝い』(8月27日)



子供と文化を楽しむ市民の会主催の『親子のふれあいコンサート(ひがしの風コンサート)』のお手伝いをしました。このコンサートのために、折り紙のコマ200個を用意してきました。

当日は、椅子の設置や入場者の誘導、受付、後片付けなどに携わりました。子どもたちの前で手遊びを披露する場面もありました。

今後ボランティア活動を行う上で、もっと笑顔を意識しないといけないなと強く感じました。



## 『北海道青少年赤十字

トレーニング・センター』  
(8月3日)



2年ぶりに北見市で開催された、赤十字トレーニングセンターに参加させていただきました。赤十字や献血について学び、フィールドワークではグループに分かれて『一人ひとりがリーダー』という事を意識しながらゲーム形式で問題をときました。この活動を通して主体性・自律を意識して行動することができました。今回学んだことを今後の活動で実践していきたいと思っています。

## 『南商祭後片付け

お手伝い』(7月16日)



今年の南商祭も外部から来場いただけない形での実施となってしまいました。ボランティア部も活動を紹介する場を作れませんでした。例年行われる打ち上げ花火の後片付けに協力しました。

雨天の中、花火のかけらを袋にいっぱい拾い集めました。来年こそは活動を紹介するブースを作り、市民の皆様へアピールしていきたいです！

## 『吹奏楽部定期演奏会

お手伝い』(6月12日)



吹奏楽部の定期演奏会の受付をお手伝いしました。私は人と関わるのが苦手な人で、初めはスムーズに案内ができなかったのですが、時間が経つにつれて大きな声でスムーズに案内できる様になりました。また、このような機会をいただきましたら、今度はもっと笑顔で接客できる様に、一生懸命に取り組みたいです。

## 『ウクライナ支援チャリティコンサート お手伝い』

(5月22日)



ソロファミスタ帯広様主催のウクライナ支援チャリティコンサートに参加させていただきました。

新年度となって初めてのイベントのお手伝いでしたが、会場準備、物販、受付など自分の持ち場に責任を持って活動できました。私達は今回のような多くの人と接する活動が初めてだったので、大きな声で会話をすること、流れ作業にならないように接することを意識しました。

## 『車椅子介助研修』

(4月25日)



新年度のスタートとして毎年取り組んでいる車椅子研修を行いました。1年生の2人は初めての車椅子操作だったのですが、アドバイスされたことをすぐに実践し、丁寧に介助していました。私達も、来年はもっとよい手本となれるように練習しなければならないと、思いを新たにしました。

## 『新入部員』

(4月20日)



今年は、新入部員が2名入部しました。新入部員からのコメントです。

『私は、「ボランティアは自発的活動」ということを意識し、たとえ新型コロナウイルスにより活動機会が少なくなったとしても一生懸命に頑張りたいです。』

『僕は中学校の時からボランティアに興味があったので入部しました。新型コロナウイルスの影響で活動に制限があるとも聞いていますが、出来る活動を全力で頑張ろうと思います。』

## 『動物園清掃ボランティア』

(4月17日～)



帯広動物園の清掃ボランティアに参加しました。主に歩道の落ち葉拾いや枝集めをしました。動物たちがより良い環境で過ごせることや開園したときに、お客さんが怪我なく楽しんで動物たちと触れ合えるようにと思い清掃しました。地域の方達と協力して動物園をより綺麗にすることができ、また、開園前の動物園を見学できてとても楽しかったです。これからもこのような活動に積極的に参加したいです。



## 『 日常の活動』



ボランティア部は、毎週月・木曜日が活動日です。週末に参加するイベントお手伝いの打ち合わせを中心に、点字の練習、手話の講習会、車いすの介助練習、校舎周辺のごみ拾いなどの活動をしています。検定や定期考査が近くなると、部室で勉強することもあります。先輩が、優しく（時に厳しく！）教えてくれます。

